

私の学習法(数学)

染谷 喜弘

1. 問題を解く

まず問題を解きます。どんな問題ができて、どんな問題ができないかを知ることです。次にできなかつた問題を解き直します。この時、計算ミスならどこでどのように間違えたのか確認し、解き直します。やり方がわからなかつた場合は、同じような例題を探し、どのような手順で解いていくか確認し解き直します。例題を探しても見つからない場合は、答えの途中式を見て確認します。

2. 繰り返し問題を解く

1回練習しただけでは覚えられないので、繰り返し問題を解きます。問題を解いたらそのままにしないで、必ず答え合わせをすることが大切です。

3. 毎日の授業はもちろん、勉強以外のことも頑張る

毎日の授業や家庭学習の積み重ねがとても大事です。3年生の4月～7月の時期は最後の大会に気持ちが向いていて、勉強は後回し(引退後)になりがちです。「引退してからでいいや」と思っている人は引退してからも「時間があるから・・・」と言い、なかなか受験勉強を始められませんでした。それとは逆に部活をやらないで勉強に集中したいという人もいましたが、部活をやらない方が勉強に集中できるということはないと思います。むしろ、部活を一生懸命やった方が勉強に集中できると思います。自分は3年生の12月まで部活動をやっていましたが、練習後でも眠気を我慢しながら平日は最低3時間以上、土日は6時間以上勉強していました。そして、勉強や部活動以外にも委員会活動等にも力を注ぎましょう。学級や学年、学校の仲間のために頑張れる人は、自分の勉強も頑張れる人です。あれもこれも大変かもしれませんが、忙しい人ほど時間を有効的に使うことができる(要領がよくなる)ようになり、勉強も部活も伸びる人が多い気がします。

4. ポイント

(1) 計算問題

四則計算の間違いや符号のミスに気をつけましょう。

(2) 関数

基本は代入です。わかっている数値を代入して求めていきましょう。

(3) 図形

いろいろな見方ができるようにしましょう。(横にしたり逆さまにしたり)

(4) 証明

まずは仮定と結論をおさえましょう。結論にたどり着くために、どの三角形の合同条件(相似条件)が必要か見極めましょう。

(5) 作図

全てではありませんが、垂直二等分線の作図を使うのがほとんどです。